

鈴川公園

プールのある公園ジャバランドから、どんぐりやくぬぎの山を越せば、林間の公園へ。
林間の公園から、またひとつ山を越せば、沼のある公園へ。
3つのエリアをまとめて鈴川公園と呼ぶ。散策道が3つのエリアをつなぐ。
木の道標が案内役だ。3つのエリアそれぞれの特徴をもっている。

プールのある公園

水遊びするキャーという子供の歓声。
青空を自由に泳ぐ雲。太陽のまぶしさ。子供たちと一緒に水面を
飛ぶオニヤンマ。裏手はどんぐりとくぬぎの林だ。
自然の中のプールがある公園。冬眠はしない。冬も屋内温水プール。



ジャバランド

林間の公園

スキーやそりで滑られるなだらかなスロープ。雪面では子供たちの長
ぐつ跡が、野ウサギやキジの足跡を追いかける。
春、4月。おまごをしたのか、木製のテーブルの上には、つんで来たタ
ンポポやツクシ。山バトの音が林間に響く。



双月の丘

沼のある公園

桜の木がかこむ沼の辺の公園。桜色が水面にも反射する。時の
流れを惜しむように花の宴をもよおす人々。夏、水面を渡る涼風。
さあっと広がる水紋。一瞬、季節を忘れさせてくれる。小春日和の日、
枯れ葉が地面に水面に温かく降り積もる。



沼の辺の森

鈴川公園は、さまざまな表情をもつ市民の森です。

全体計画面積 199ha (昭和23年都市計画決定)

沼の辺の森	ジャバランド、双月の丘
事業面積 12.3ha	事業面積 36.5ha
事業期間 昭和53年度～平成3年度	事業期間 平成4年度～平成15年度
事業費 13億円	事業費 71億円



山形市都市開発部公園緑地課

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
TEL023-641-1212 FAX023-624-8445

「市民の森」

鈴川公園

南から北へ一直線を描く飛行機雲。3つのエリアを一本の糸に紡いでいく。

沼のある公園
沼の辺地区

「沼の辺の森」

林間の公園
双月地区

「双月の丘」

プールのある公園
馬見ヶ崎地区

「ジャバランド」



鈴川公園全体マップ

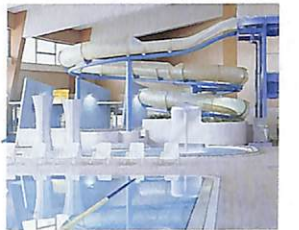
鈴川公園は、山形市の東部、盃山のふもとに位置しています。馬見ヶ崎川近くにあり、レジャープールのある「ジャバランド」。スキー遊びのできる「双月の丘」。さらに昔から市民に親しまれてきた「沼の辺の森」の3つのエリアからなります。四季それぞれで違った表情をもつ公園です。

ジャバランド

ジャバ お問い合わせ
☎023(633)8989



中央広場



屋内プール



屋外プール

- 開設区域
- 計画区域
- あずま屋

主な施設

- 芝生広場 / ひょうたん池、あずま屋、水飲み場、トイレ
- 子供広場 / 木製コンビネーション遊具、ターザンロープ、滑り台、あずま屋、水飲み場、トイレ

主な施設

- 段々畑の遊び場 / 木製コンビネーション遊具、クライミングウォール、あずま屋、野外卓
- ピクニック広場 / ターザンロープ、スイング遊具、野外卓

主な施設

- 中央広場 / 木製コンビネーション遊具、野外卓、水飲み場、トイレ
- 屋内プール / 光のプール、キッズプール、リラクスパール、スパイラルスライダー、採暖室、カジュアルレストラン
- 屋外プール / 造波プール、ロックプール、溪流スライダー、ジャグジープール
- 芋煮広場 / 芋煮サイト、バーベキューサイト、炊事場、野外卓、トイレ

沼の辺の森



沼の辺



芝生広場



子供広場

沼の辺地区「沼の辺の森」

芝生広場
沼の辺バス停
沼の辺
子供広場

双月地区「双月の丘」

双月の丘



段々畑の遊び場

ピクニック広場

馬見ヶ崎地区「ジャバランド」

愛宕神社
中央広場
ジャバ
芋煮広場



芋煮広場



鈴川公園散策コース

- ジャバランド → 愛宕神社 → 双月の丘分岐 → 古峰神社 → 芋煮広場 (所要時間約30分)
- ジャバランド → 愛宕神社 → 双月の丘分岐(東回り、西回り) → 双月の丘 → 沼の辺の森 (所要時間約1時間)